

東南村山 おいしい米づくり情報

第6号 中干し 編

発行：令和7年6月27日
村山総合支庁農業技術普及課
(TEL : 023-621-8295)

茎数は平年よりやや多い！

茎数を確保した圃場から、直ちに作溝・中干しを！

生育状況（6/25現在、村山農業技術普及課生育診断圃）

- 6月2半旬以降の好天により生育が回復し、**茎数・葉数は、平年を上回っています。**
一方で、移植が遅れた圃場では、茎数が不足している状況が見られます。

【表1 生育診断圃の調査結果 6/25現在】

品種 (地域)	移植日	年次等	草丈 (cm,%)	茎数 (本/m ² ,%)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)
はえぬき (山形市羽黒堂)	5月14日	本年	45.9	579	9.2	43.0
		平年	41.6	532	8.7	43.8
		平年比	110	109	0.5	-0.8
つや姫 (山形市南石関)	5月15日	本年	47.0	521	8.7	38.8
		平年	40.0	462	8.4	39.7
		平年比	118	113	0.3	-0.9
雪若丸 (山形市羽黒堂)	5月18日	本年	37.1	523	9.3	43.3
		平年	34.7	501	8.7	44.0
		平年比	107	104	0.6	-0.7

有効茎数が確保された場合

- 直ちに作溝・中干しを行って生育をコントロールし、穂肥がしっかり行える稻姿に仕上げましょう。**
- 基本的な中干しは、圃場に小ヒビが入る程度が目安です。圃場の生育量に合わせて、中干しの強度(乾き具合)を調節しましょう。



【表2 中干し開始の茎数目安】

(本/株)

植込株数	つや姫	雪若丸	はえぬき
70株/坪植え	19本	26本	21本
60株/坪植え	22本	29本	24本

中干し後の作溝をした圃場

【作溝の効果】

- ・圃場停滞水を速やかに排水し、「中干し」の効果を高める。
- ・効率よく圃場に水を行き渡らせることができるようになるため、登熟期の水管理が容易に。

【中干しの効果】

- ・無効分けつの抑制、根の健全化、受光態勢の良化が図られる。

中干し後の水管理

- ・中干し後は、足跡に水がたまる程度まで走り水を行い、
徐々に間断灌水に移行します。
- ・農業用水を地域内で有効に活用するため、適期・適正な灌水に努めましょう。



飽水管理の様子

茎数が不足している場合

- ・6月中は引き続き**水深2~3cmの浅水管理として日中は止水し、茎数確保に努めましょう。**
- ・土壤の異常還元（ワキ）による**茎数不足や葉色低下**が見られる場合は直ちに**夜間落水**や**田干し（2~3日）**を行い、6月中に有効茎数を確保しましょう。
- ・穂肥前には中干しを終了できるよう、遅くとも7月に入ったら中干しに入れましょう。

いもち病対策

- ・取置き苗では、例年より早く、いもち病の発生が確認されています。
感染が拡大する前に**直ちに処分**しましょう。
- ・圃場をよく観察し、葉いもちの早期発見・早期防除を徹底しましょう。

斑点米カメムシ類対策

- ・斑点米カメムシ類の発生量は、平年より**多い**状況です
(県病害虫防除所発生予察情報)。
- ・畦畔や農道の**草刈りを地域ぐるみで行い**、地域全体の斑点米カメムシ類の生息密度低下に努めましょう。
- ・斑点米カメムシ類は、**水田内の「ノビ工類」や「ホタルイ」**で繁殖するため、**残草対策を徹底**しましょう！



アカスジカスミカメ



アカヒゲホソミドリカスミカメ

～STOP 農作業事故～

農作業中の転落・転倒事故を防ぎましょう。
熱中症に要注意！作業中はこまめに水分補給と休憩を取りましょう。

管内の稻作情報を
LINEに掲載しています！

QRコードを読み込んで、
グループ登録をして下さい。



稻作情報